

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(1)-イ	貧困状態にある子どもへの支援	施策	②経済的な支援の充実
			施策の小項目名	○家庭の教育費負担の軽減
主な取組	私立学校通学費負担軽減		対応する成果指標	困窮世帯の高校生を対象とした学習支援による大学等進学率
施策の方向	・児童生徒が安心して教育を受けられるよう、就学援助制度の活用促進、就学支援金支給やバス通学費等支援など、家庭の教育費負担の軽減に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R4	R5	R6
私立中学校および私立高等学校等に在籍する低所得世帯等の生徒の通学費(路線バスおよびモノレール通学費)を支援する。	県	非課税世帯等の私立中高生等に対する通学費等(通学区域が全県域)の支援		
		要件を満たす者からの申請のうち給付を決定した割合		
		100%	100%	100%
担当部課【連絡先】	総務部総務私学課	【 098-866-2074 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	私立学校通学費負担軽減事業及び私立学校通学費負担軽減事業 (補助)			予算事業名	私立学校通学費負担軽減事業及び私立学校通学費負担軽減事業 (補助)	
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額	R6年度		
一括交付金 (ソフト)	補助	27,436	52,303	主な財源	実施方法	当初予算額
				一括交付金 (ソフト)	補助	54,243
令和5年度活動内容				令和6年度活動計画		
私立中学校および私立高等学校等に在籍する低所得世帯等の生徒の通学費 (路線バスおよびモノレール通学費) を支援する。				私立中学校および私立高等学校等に在籍する低所得世帯等の生徒の通学費 (路線バスおよびモノレール通学費) を支援する。		

活動指標名	要件を満たす者からの申請のうち 給付を決定した割合		R5年度			進捗状況	活動概要
実績値	R3年度	R4年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		100%	100%	100%	100%	100.0%	順調

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
令和5年度は、事業の周知が進み、対象校は25校から28校に、支援人数は433人から537人に増加した。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和5年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 申請漏れなどにより、生徒の修学に影響が出ることをないよう、生徒保護者に対する確実な制度の周知に努める。 学校に対し、適正な事務の執行に係る指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校を通して、支援の対象となる生徒、保護者あてに本事業の周知を行った。 学校事務担当者に対し適宜説明を行い、事業の円滑な実施に努めた。

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
① 県の制度、執行体制 (内部要因)	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度から中所得世帯の遠距離通学者にも支援対象を拡大しており、引き続き支援内容を各私立学校、生徒および保護者に周知する必要がある。
④ 社会・経済情勢の変化 (外部環境の変化)	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度から新たに高等学校2校、中学校1校が設置されたことから、新設校を中心に制度周知を行う必要がある。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
⑤ 情報発信等の強化・改善	<ul style="list-style-type: none"> 県立学校への支援を行っている教育庁と連携を図りながら各私立学校、生徒および保護者に対し本事業の制度周知に努める。